

令和元年 12 月 24 日
予 報 部

「危険度分布」にリスク情報を重ね合わせて
表示できるよう改善します

本日（24日）14時より、気象庁ホームページの洪水及び土砂災害に関する「危険度分布」に洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等のリスク情報を重ね合わせて表示できるよう改善します。

平成31年3月にとりまとめられた「防災気象情報の伝え方に関する検討会」の報告書において、リアルタイムの大雨の危険度と併せ、自分が住んでいる場所の危険性も同時に確認できるよう、「危険度分布」と洪水浸水想定区域及び土砂災害警戒区域等のリスク情報を重ね合わせて表示する方向性が示されました。

これを踏まえ、本日（24日）14時より、別紙のとおり、気象庁ホームページの「洪水警報の危険度分布」及び「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」にそれぞれのリスク情報を重ね合わせて表示できるよう改善します。

（参考）

大雨警報（土砂災害）の危険度分布

<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/index.html>

洪水警報の危険度分布

<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>

問合せ先：予報部 業務課 高木、山本、蒔田

電話 03-3212-8341（内線 3115、3119、3108） FAX 03-3284-0180

「危険度分布」とリスク情報を重ね合わせて表示

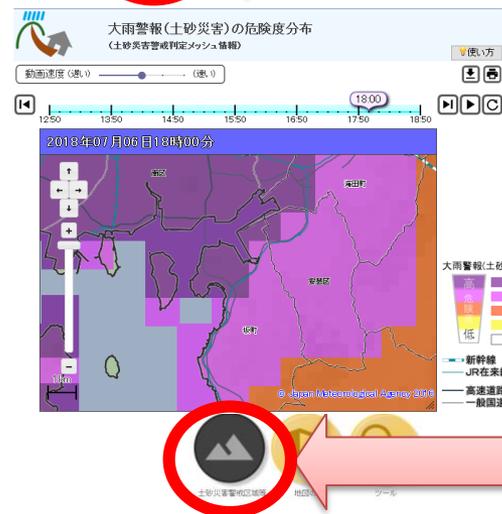
- ▶ 「防災気象情報の伝え方に関する検討会」（事務局：気象庁、国土交通省水管理・国土保全局、国土交通省砂防部）において、リアルタイムの大雨の危険度と併せ、自分が住んでいる場所の危険性も同時に確認できるよう、「危険度分布」とリスク情報を重ね合わせて表示する方向性が提示。
- ▶ 住民の自主的な避難の判断や、市町村のより適切な避難勧告情報の発令につながることを期待。



洪水浸水
想定区域を
重ね合わせ



ボタンで切替



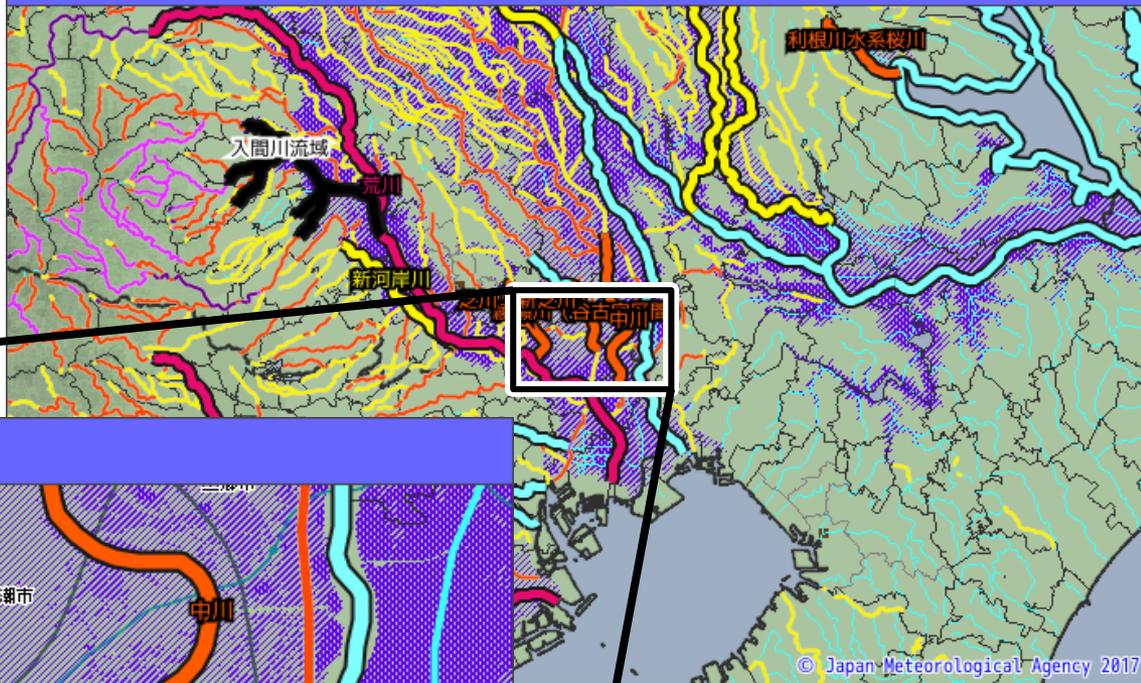
土砂災害
警戒区域等を
重ね合わせ



ボタンで切替

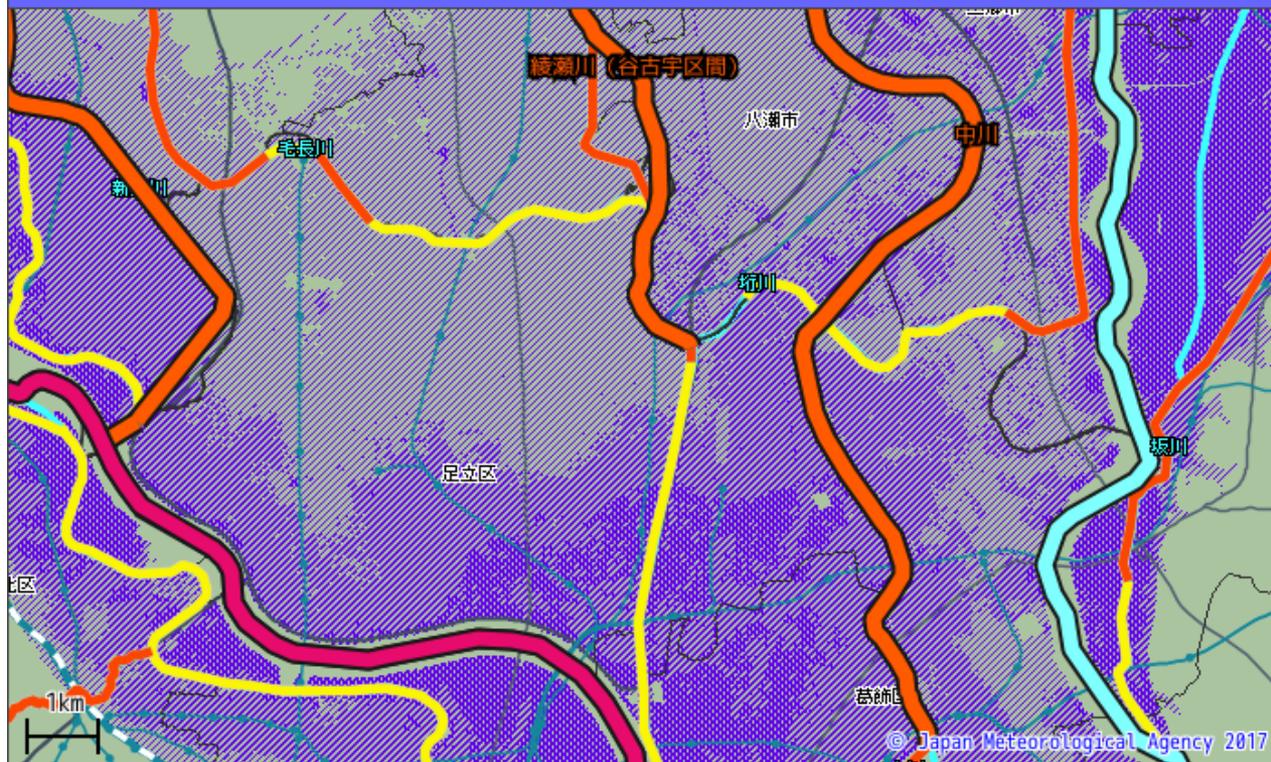
「危険度分布」とリスク情報を重ね合わせて表示

2019年10月12日21時00分



© Japan Meteorological Agency 2017

2019年10月12日21時00分



© Japan Meteorological Agency 2017

指定河川洪水予報
(国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。)

- 高** 氾濫発生情報【警戒レベル5相当】
- 危険度** 氾濫危険情報【警戒レベル4相当】
- 氾濫警戒情報【警戒レベル3相当】
- 低** 氾濫注意情報【警戒レベル2相当】
- 発表なし

洪水警報の危険度分布

- 高** 極めて危険
- 危険度** 非常に危険【警戒レベル4相当】
- 警戒 【警戒レベル3相当】
- 低** 注意 【警戒レベル2相当】
- 今後の情報等に留意

- 洪水浸水想定区域 (浸水深5.0m以上)
- 洪水浸水想定区域 (浸水深3.0m以上)
- 洪水浸水想定区域 (浸水深0.5m以上)